

平成 27 年事業評価対象事業の見直しの方向性一覧表

【施設】

施設名	所管課	設置目的	事業評価における主な意見	評価結果		見直しの方向性（概要）
				施設の 総量・配置	施設の 管理運営手法	
勤労会館	産業振興課	働く市民の福祉の増進及び教養文化の向上に資する	・3館あるいは他の施設と複合化するように市全体で議論すべき。	見直しが必要	見直しが必要	市役所周辺の施設について、施設最適化の視点から統廃合を検討し、平成28年度末までに方向性をまとめます。
青少年会館	青少年課	青少年に交流と活動の場を提供し、心身ともに健全な青少年の育成を図る。		見直しが必要	見直しが必要	
教育会館	教育研究所	本市の学校に勤務する教職員及び教育関係団体等の研修、研究等の用に供する		見直しが必要	見直しが必要	

【事業】

事業名	所管課	事業の概要	事業評価における主な意見	評価結果	見直しの方向性（概要）
自治会館等整備助成事業	協働推進課	自治会館の新築、増改築、補修、建物の購入及び土地の取得等に対し、事業費の一部を助成します。	<ul style="list-style-type: none"> 自治会館が自治の推進や防災のために必須のものであるか分析してほしい。 自治会館の新設から改修や維持、補修に重点を置いた助成に見直した方がよいのではないか。 補修の助成は、3万円から10万円又はそれ以上に見直してはどうか。 	事業内容の見直し	自治会館の必要性はあるものの近年のニーズ等を踏まえ、新規の整備への支援は原則として制限するとともに補修助成の下限額を見直す方向で検討し、平成29年度の実施を目途に平塚市自治会連絡協議会と協議・調整を行います。
資源再生物収集運搬事業	環境施設課	資源再生物（ペットボトル、プラクルを除く）の収集運搬を行います。また、資源再生物買上金制度により資源再生物1Kg当たり5.5円を自治会に交付するとともに、資源物の売却益の差分を平塚市資源回収協同組合に交付します。	<ul style="list-style-type: none"> 資源回収組合への交付金は、業者選定方法（競争性がないこと）、計算方法等を含め、グレーな部分が多い。 自治会への買上金については、1kgあたり5.5円の根拠を明確にしたうえで、見直しを行うべき。 	事業内容の見直し	行政、市民、事業者の三者による検討の場を設け、業者選定方法や自治会買上金の見直し等の協議を行い、平成28年秋までに一定の方向性をまとめます。
教職員福利厚生事業	教育総務課	教職員の保健及び元気回復等、福利厚生に関して計画を立案し、実施します。また学校教職員の健康診断を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> レクリエーション的な事業は、利用に偏りがみられ、公平性の点から問題がある。 健康診断など健康の維持管理に直接関係するものに助成を重点化していくべき。 	事業内容の見直し	公費は健康の維持管理に直接的に役立つものへ重点的に投入することとし、教職員の福利厚生に係る補助金200万円は、平成28年度から人間ドック助成に限定した委託料108万円（当初予算ベース）に変更します。